

社内ネットワーク 「SuIREN」を理解しよう！

スイレン



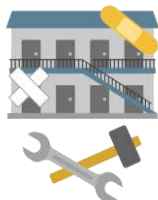
“SuIREN”と名前だけを聞くと当社の基幹システム“SACuRA”のように「システムの名前かな？」と思う方が多いと思います。編集部も「“SuIREN”とはどんなものなんだろう？」と理解するまでたくさんの方にお話を聞きました。今回の社内報では、初めて聞く方にも簡単にわかりやすく解説したいと思います。

Q 「SuIREN」の名前の由来は？

A **Secure & Innovative Redundat Network**
(安全で革新的な冗長化ネットワーク)から頭文字を取ったもの。当社が自社に導入するために開発したシステムで、基幹システムの「SACuRA」と並んで花の名前を採用しています。

Q なぜ新ネットワークが構築されたの？

A 旧ネットワークにはたくさんの課題があった！



老朽化

旧システム導入後、7年が経過し、老朽化で信頼性が急速に悪化していた。



ネットワークの停止

本社集中型のネットワークは、もし本社がストップすると全社のネットワークが停止してしまうリスクがあり、記録の増量によりネットワーク遅延の発生が予測された。



セキュリティ対策

サイバー攻撃への対応は自分の身を守るだけでなく拡散させない、「監視すること」から「自動制御すること」への進化が必要になっていた。



運用負荷・対応遅延

各部門でネットワーク管理工数がかかる、情報システム部の運用負荷が大きい、設計・構築・保守の一部をネットワーク事業部に依存しており、お客様対応に追われる時期には社内の対応に遅れが出てしまう、などの問題があった。

これらの課題を踏まえて…

情報システム部と、ネットワーク事業部がプロジェクトを発足！

今回のプロジェクトは、当社の情報システム部とお客様対応を行うネットワーク事業部が一緒になって活動を行いました。情報システム部がお客様、ネットワーク事業部が提供側というシチュエーションでインフラ構築と運用をどのように役割分担をすれば良いかを体験することも大変意味のあるプロジェクトです。

単に「導入する設備やシステムそのものによる効果」のみならず、「お客様が円滑に最新のネットワークを導入し、その利活用による生産性の向上や安定性を保持するための支援体制とノウハウ」もあわせてご提供できるようにすることも“SuIREN”の活動の一環です。



Q 新しいネットワーク“SuIREN”では何ができるの？

A ポイントは大きく分けて4つ！



Point1 止まらないネットワーク！

全ての通信を本社経由にしていた従来のネットワークを、本社・多摩技術センター・静岡支社の3プランチ体制にすることで、本社がシステム障害になっても、自動的に他を経由して社外通信を継続させることを実現しました。

そして、ネットワークを統合管理するアライドテレシス

社のSDN「**AMF** (Allied Telesis Management Framework)」が、従来個別に設定していたルータやスイッチなどのネットワーク機器を一元管理。距離を隔てた他事業所のネットワーク機器も管理でき、障害時の復旧、組織変更などの設定変更が迅速に行え、「止まらないネットワーク」を実現しました。

Point2 SDNを活用したネットワークの見える化

ネットワークの稼動状況をクラウドでいつでもどこからでも確認することができるようになり、「ネットワークの見える化」が実現しました。普段の状況を知ることで異常値にいち早く気付くことができ、障害発生時の対応スピードが大幅にアップします。

本社サーバ室にて、本社のネットワーク新旧切替作業。2年目社員の矢野担当(右)もこのプロジェクトの一員として活躍しました！(2018年3月撮影)



Point3 強固なセキュリティ

当社ではサイバー攻撃の入口対策を徹底してきましたが、攻撃は今後さらに高度化すると予想され、感染した際の対応を自動化しなければ対応しきれなくなると考え、トレンドマイクロ社「**DDI** (Deep Discovery Inspector)」を導入しました。

DDIは、攻撃に対して内部・出口対策を行い、被害の拡散を防ぎます。国内ではまだ導入実績が少ない中、先駆者として強固なセキュリティを実践しています。

また、未登録の不正端末を検知する、資産管理ソフト「**SKYSEA Client View**」(Sky社)も導入。

これらのソフトと連携して異常を発見すると自動的に通信を制御してセキュリティを守るのがアライドテレシス社の「**SES** (Secure Enterprise SDN)」です。

SuIRENは、これらの製品をメインにネットワークを構築しています。

Point4 働き方改革の環境整備

全拠点に「NIKKO WiFi」を設置。他の事業所に行っても、すぐにネットワーク接続ができるようになりました。

また、今後は残業や休日出勤は申請しないと端末が使えないなど、適正な働き方につながる実証実験を行ない、「働き方改革」を積極的に進めています。



= 編集部まとめ =

“SuIREN”とは、当社のネットワークシステムの名称にとどまらず、パートナー企業(メーカー)・当社サポート部門・社内情報システム部門が連携し、お客様に最新ネットワークを提供するためのコンサル・設計・構築・運用サポートまでを含む新たな取り組みだと感じました！

